

北陸地方整備局
千曲川河川事務所
資料配付

配付 平成20年7月17日(木)
解禁 平成20年7月18日(金) 12:00

平成19年度 優良工事等(千曲川河川事務所関係)の選定結果について

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

また、工事成績評定優秀企業の認定は、過去2カ年に完成した土木工事の工事成績評定の結果を基に、成績評定が優秀である企業を認定することにより、工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図ることを目的としています。

千曲川河川事務所関係の優良工事等について下記のとおり選定されましたのでお知らせします。

優良工事(局長表彰)

請負者名	工事名
株式会社 相模組	平瀬護岸災害復旧工事
株式会社 鹿熊組	上今井(上)護岸災害復旧工事

優良建設技術者【工事】(局長表彰)

技術者名	請負者名	工事名
甲田 義信	株式会社 鹿熊組	上今井(上)護岸災害復旧工事

優良建設技術者【工事】(事務所長表彰)

技術者名	請負者名	工事名
宮入 文夫	株式会社 守谷商会	小立野護岸災害復旧工事

優良委託業務(局長表彰)

請負者名	業務名
株式会社 キタック	千曲川堤防質的整備計画検討業務

なお、局長表彰の表彰式は

平成20年7月18日10:00～11:30

北陸地方整備局4F共用会議室(新潟市中央区美咲町1-1-1 Tel025-280-8880)

事務所長表彰の表彰式は

平成20年7月25日10:30～11:30

千曲川河川事務所大会議室(長野市鶴賀峰村74 Tel026-227-7611)

にて行われます

問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所

副所長(技術) 酒井 大助


品質確保課長 水澤 和久

電話026-227-7611

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

平成19年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

請負者	株式会社 相模組	事務所名	千曲川河川事務所
	代表取締役 相模 一男	工期	平成19年 3月14日から 平成20年 3月25日まで
	長野県大町市大町3052番地	請負金額	116,025千円
工事名	平瀬護岸災害復旧工事	工事場所	長野県松本市平瀬地先
工事内容	本工事は平成18年7月梅雨前線豪雨により、蛇籠護岸流出に対する護岸災害復旧工事である。		
選定理由	<p>当該工事現場周辺は、自然環境に大変恵まれており貴重種等が多数存在している。同地域には環境団体も多く環境保護の意識が高い地区であり、十分環境対策が求められる工事であった。</p> <p>工事実施にあたり、環境団体の意見も取入れ複数回の事前調査を実施、レッドデータブックによる貴重種登録生物の確認、落葉の裏を一枚一枚確認するなど現地での入念な調査を実施し、植物、昆虫、水生生物などの移殖、保護に十分配慮した。</p> <p>良質な構造物を作ることは勿論、安全管理においてもリスクアセスメント、危険予知活動を現場全体で取組み日々の施工における安全対策が顕著であった。</p> <p>環境への配慮から非常に厳しい工程となったが入念な工程計画、環境にも配慮した施工管理に努め、安全対策も万全に行い、出来形、出来映えも良く、環境団体からの批判もなく工期内に無事故で完成させたことは表彰に値する。</p>		
			

平成19年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

請負者	株式会社 鹿熊組	事務所名	千曲川河川事務所
	代表取締役 鹿熊 厚	工期	平成19年 3月 9日から 平成20年 3月21日まで
	長野県長野市大字鶴賀緑町1631番地3号	請負金額	343,665千円
工事名	上今井(上)護岸災害復旧工事	工事場所	長野県中野市上今井地先



工事内容
本工事は平成18年7月出水による護岸被災に対し、延長390mの鋼矢板基礎と連節ブロック法覆工を施工する災害復旧工事である。

選定理由
 工事箇所は千曲川狭窄部のため、高水敷がほとんど無く通年施工中の出水の可能性が高い厳しい条件下にもかかわらず、リスク回避のため段階施工を計画、出水に対し事前の訓練も功を奏し被害もなく工事を完成させた。
 良質な構造物を作る意識が高く、きめ細かな出来形、品質、安全管理など十分な対応を行っていた。
 監理技術者は自然環境豊かな千曲川の特長も熟知しており、環境調査、鳥類営巣期を避ける施工時期の調整を行ったほか、現地に植していた柳を保存・移植して植生回復に努めた。
 鋼矢板打設工では、近隣住居内で家主と振動状況を地道に確認しながら機種変更を行い苦情もなく施工した。上流からの第3者油流出事故時には手間も惜しまず積極的に油回収にあたるなど十分な社会貢献も行い、良好な品質・出来形で無事、工事を完成させたことは表彰に値する。



平成19年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

番号

技術者	甲田 義信 監理技術者 株式会社 鹿熊組 代表取締役 鹿熊 厚 長野県長野市大字鶴賀緑町1631 番地3号	事務所名	千曲川河川事務所
		工事名	上今井(上)護岸災害復旧工事
		工事場所	長野県中野市上今井地先
		工期	平成19年 3月 9日から 平成20年 3月21日まで
		請負金額	343,665千円
工事内容	本工事は平成18年7月出水による護岸被災に対し、延長390mの鋼矢板基礎と連接ブロック法覆工を施工する災害復旧工事である。		
選定理由	千曲川狭窄部にあたり施工ヤードが限られ、通年施工を行うため出水リスクの高い厳しい条件下の工事であったが、優れた施工計画で工事を完成させた。施工、安全、環境への配慮の意識も高く優良技術者として他の模範となるものである。		
 <p>完成(覆土前)</p>  <p>完成(覆土後)</p>			

平成19年度完成 優良建設技術者(工事)[事務所長表彰]

技術者	宮入 文夫 監理技術者 株式会社 守谷商会 代表取締役社長 伊藤隆三 長野県長野市南千歳町878番地	事務所名	千曲川河川事務所
		工事名	小立野護岸災害復旧工事
		工事場所	長野県東筑摩郡生坂村小立野地先
		工期	平成19年 3月 8日から 平成20年 3月21日まで
		請負金額	321,615千円

工事内容	本工事は平成18年7月出水による護岸被災に対し、延長340m(練石張308㎡、かごマット7,440㎡、根固めブロック(5t)1,032個製作・据付、巨石水制工7基等)を施工する護岸災害復旧工事である。
------	--

選定理由	大規模な工事用道路仮設や、梅雨の出水期前までに暫定施工で仮設水制工の設置等短期間の施工が必要であったが、監理技術者として長年の経験を生かし多工種にわたる工事の施工管理に能力を十分発揮し完成させたことが、他の技術者の模範となるものである。
------	--



完成写真(上流より下流を望む)

平成19年度完成 優良委託業務[局長表彰]

請負者	株式会社 キタック 代表取締役 中山 輝也 新潟県新潟市中央区新光町10番地2	事務所名	千曲川河川事務所
		業務名	千曲川堤防質的整備計画検討業務
		工期	平成19年 3月23日から 平成20年 3月19日まで
		請負金額	39,375千円
選定理由	<p>本業務は、千曲川直轄管理区間における浸透に対する堤防質的整備計画の策定に向け、既往検討資料や洪水における漏水履歴とその対策内容及び堤防詳細点検結果の整理とりまとめを行い、段階的な整備実施及び堤防等河川管理施設の管理に関する検討を行うものである。</p> <p>本業務の遂行にあたっては、千曲川での被災の特徴である基盤漏水現象の原因究明が必要であり、基礎地盤の現況把握が重要なポイントとなる。</p> <p>漏水現象を把握するため、米軍による昭和22年撮影の空中写真判読をはじめ、古地図・古文書や明治26年測量図の解析、最新のレーザープロファイルデータ解析等の各種解析結果と、既往地質調査結果及び現地踏査結果による照合作業を実施し多角的な検討により詳細な旧河道分布図を作成した。作成された詳細旧河道分布図と観測史上第2位の記録となった平成18年7月大洪水をはじめとする過去の漏水実績を、水防団に対するヒアリング調査も含め詳細に把握し照合を実施した。照合の結果、千曲川の漏水現象の多くが旧河道で発生していることが解明されたとともに、ヒアリング調査・地質調査結果及び解析結果より旧河道パターン以外の漏水パターンも分類した。</p> <p>以上の結果を基に千曲川における堤防質的整備が必要な区間を抽出し、破壊進行・堤防耐力から評価した堤防安全度と、漏水発生確率・想定被害規模から評価した被害リスクより堤防質的整備優先順位まで検討を行い、千曲川堤防質的整備計画を策定したものである。</p> <p>本業務の成果は、限られた予算の中で堤防強化対策を計画的に遂行する上で重要な計画となるものであり、治水計画立案に大きく寄与するものである。</p>		